

弘前城石垣修理

第17回 ～令和3年度の工事～

昨秋に着手した「令和2年度史跡弘前城跡本丸石垣東面（北側）積直し工事」は、作業ヤード（作業するための場所）の整備や足場の設置を終え、まもなく本格的に始動します。今回工事を行う北側工区（※1）の石垣は18段前後で築かれており、令和3年度は8～9段を積み直す計画です。



▲北側工区の範囲（※1）

主な作業工程としては、解体した築石（※2）を石材置き場（四の丸）から現場（本丸）に運搬し、基準勾配を示す目印である丁張（ちょうはり）に合わせて1石ずつ積み直します。これと並行して、築石の補修や交換用の新石材の加工も行います。



▲石垣の模式図（※2）

北側工区の北端部分は、元禄期以前（約300年前）の石垣であることが解体時に確認されています。今回の積み直し工事でも、当時の勾配や背面の構造を再現していきます。石垣に使われている築石には1石1石に歴史があり、大変貴重なものであることから、基本的にはそのまま元の位置に戻されますが、北側工区で積み直す1,094石のうち、約3%に当たる31石は『割れ等を補修

（※3）』した後に戻されます。また、約2%に当たる17石は『破損が著しく補修できない（※4）』ため、新しい石と交換します。新石材には江戸時代と同じく岩木山麓の石を使用します。これを破損前の形状に近付けるように整形加工し、元の位置に積み直します。

また、石垣をこれまで以上に長く健全に保つていくためには、石垣の内部を健全な状態に維持することが不可欠なため、土の改良や地下水の処理といった排水対策も行います。

今回のように天守の移動を伴い、計画的に実施する大規模な石垣修理工事は極めてまれで、全国でもなかなか目にすることはできないものです。この貴重な工事の内容を市民の皆さんにも発信するため、5月上旬から、二の丸の石垣展望デッキ横と市ホームページで「弘前城本丸石垣修理事業・作業予定表」を公開しています。今週・次週の2週間分の工事予定を掲示（週初めの平日に更新）していますので、進捗状況の確認や工事を見学する際などにご活用ください。

今後は石垣に関する体験イベントなどの開催も予定していますので、詳細が決まり次第、改めて広報ひろさきなどでお知らせします。



▲割れ等を補修した例（※3）



▲破損が著しく補修できない築石（※4）

※弘前城本丸石垣修理事業について、詳しくは下記 URL をご覧ください。
<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/ishigaki/index.html>

■問い合わせ先 公園緑地課弘前城整備活用推進室（弘前公園緑の相談所内、☎33-8739）

暮らしの Information

●弘前市役所 ☎35-1111
 ●岩木庁舎 ☎82-3111 / ●相馬庁舎 ☎84-2111
 F…ファクス E…Eメール H…ホームページ 問…問い合わせ・申込先

こどもの森 6月の催し

【カエル展】

▼とき 6月6日（日）～20日（日）の午前8時30分～午後4時30分

▼観覧料 無料

【月例登山『イヌワシの道登山』】

▼とき 6月20日（日）、午前9時30分～午後2時30分 ※雨天決行。

▼参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

▼持ち物 飲み物、昼食、タオル、替えの下着・靴下



●こどもの森ビジター

センター（坂元字山元、久渡寺境内、☎88-3923）／市みどりの協会（☎33-8733）

弘前工芸舎メインテーブル企画展

【木村正人 津軽塗展】



木村正人さん（木村漆工房5代目）の作品展です。小物から大きな作品まで展示・販売します。

▼とき 6月12日（土）～25日（金）の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

●産業育成課（☎32-8106）

イベント

弥生いこいの広場の催し

【工作教室】

飛行機作りをします。

▼とき 6月6日（日）

午前10時～

※材料が無くなり次第終了。

▼参加料 無料

【動物さんのもぐもぐ観察】

どの動物にごはんをあげるかは当日までのお楽しみ！

▼とき 6月20日（日）

午前11時30分～

▼対象 動物広場入場者

▼参加料 無料（ただし動物広場入場料が必要）

～共通事項～

▼ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）

※事前の申し込みは不要。

●弥生いこいの広場（☎96-2117）

市立博物館特別企画展

YOSHITOSHI ～鬼才の浮世絵師・月岡芳年～

“血みどろ絵”や“武者絵”などで人気を誇り、ぬふた絵にも大きな影響を与えたといわれる、歌川国芳の弟子・月岡芳年の代表作品を紹介します。

▼とき 7月4日（日）までの午前9時30分～午後4時30分（6月26日（土）のみ午後7時30分まで）

※特別企画展の開催中は、常設展および休館日はありません。



▲月岡芳年「義経記五條橋之図」（1881（明治14）年、西井コレクション）

関連イベント

～妖（あやかし）を観る・妖を語る～

▼とき 6月26日（土）、午後6時～7時30分

▼ところ 市立博物館（下白銀町）ホール

▼内容 弘前乃怪（ひろさきのかい）による怪談語り

▼定員 50人（先着順）

※事前の申し込みが必要。小学生以下は保護者の同伴が必要。

▼参加料 無料（ただし観覧料が必要）

～共通事項～

▼観覧料 一般＝800円（600円）／高校・大学生＝400円（300円）／小・中学生＝200円（100円）

※（ ）内は特別企画展における20人以上の団体料金。

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

※特別企画展期間中は、高岡の森弘前藩歴史館との共通券は使用不可。

●市立博物館（☎35-0700）